

景観ワークショップ

参加者募集中

歴史的眺望を 見つめてみよう



約370年間、守り受け継がれている、大樹寺から岡崎城を望む歴史的眺望（ビスタライン）について考える「景観ワークショップ」を開催します。

全国的にも類のない歴史的眺望の保全などについて、楽しく明るく一緒に考えてみませんか。

ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

※ 実際に大樹寺の三門（バスを用意しています）からその歴史的眺望を体感してもらい、その後、ビスタライン上に位置する「りぶら」にて、景観保全など（保全・活用・修景）について一緒にみんなで考えます。



とき

2009年1月31日 土
AM 9:00 - PM 1:00

ところ

図書館交流プラザ・りぶら
1階会議室101（大樹寺現地案内もあります）

詳しくは裏面をお読みください！

そもそも…

歴史的眺望の由来

ビスタラインの「ビスタ」は「眺望・展望」を意味し、大樹寺と岡崎城を結ぶ約3kmの直線を「ビスタライン」と呼んでいます。

これは徳川三代将軍家光が、寛永18年(1641年)家康の十七回忌を機に、徳川家の祖先である松平家の菩提寺である大樹寺の伽藍の大造営を行う際に、「祖父生誕の地を望めるように」との想いを守るため、本堂から三門、総門(現在は大樹寺小学校

南門)を通して、その真中に岡崎城が望めるように伽藍を配置したことに由来しています。

また、歴代の岡崎城主は、天守閣から毎日ここに向かって拝礼したとも伝えられています。時は移り、岡崎城も再建されましたが、大樹寺から岡崎城を望む歴史的眺望は往時のままで、門越しに望む岡崎城は、まるで額の中の絵のようです。

プログラム

あなたはどのミッションを選択しますか…

09:05 リぶら集合、バスにて大樹寺へ

09:30 大樹寺着、歴史的眺望を実際にご覧いただきます。
ビスタラインの概略説明、バスにてリぶらへ

10:30 リぶら着

10:40 下記ミッションについてみんなで
わいわい！楽しく考えよう！

12:00 発表

12:40 まとめとふりかえり

つくる もっと美しく風格
修景 ある景色にするために

ミッション 1

総門越しの岡崎城は額縁の絵のようで大変美しいが、もっと美しい景色にデザインするための「美の条件」を提案せよ！

そだてる 想いを伝え
活用 誇りと愛着を育むために

ミッション 2

多くの人々に知ってもらうキャンペーンを行うとともに、年に一度は観光客や市民がビスタラインを楽しめる企画を提案せよ！

まもる その眺望を
保全 しっかりと守るために

ミッション 3

眺望をさえぎる建築計画が公表されたが、話し合いにより何とか計画変更された。次は守れるという確証はない。確実に守れる方策を提案せよ！

お申込み・お問い合わせ先は

▼対象★市内在住・在勤の18歳以上のかた

▼定員★20人(先着順)

▼費用★無料

▼申込方法★電話・はがき・ファクス・Eメールで下記事項を連絡。

①景観ワークショップ ②郵便番号・住所

③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号

〒444-8601 市役所都市計画課 TEL 23-6261 FAX 23-6514

Eメール: toshikei@city.okazaki.aichi.jp

担当: 鈴木 俊男(すずきとしお) 木下 政樹(きのしたまさき)

※駐車場: リぶら利用者は3時間まで無料(それ以降30分100円)

公共交通機関をご利用ください

■電車…名鉄「東岡崎駅」より北西徒歩20分
名鉄「岡崎公園前駅」・愛環「中岡崎駅」より北東徒歩15分

■バス…名鉄バス・まちバス「図書館交流プラザ」バス停下車



市役所駐車場からまちバスをご利用いただけます

市役所 図書館交流プラザ
東西 08:53 ▶▶▶ 09:03
ルート 13:37 ◀◀◀ 13:25

